



## 特集 スガ試験機のグローバル展開 2

### トピックス

- ・グローバル展開について(第二報)

### 新製品紹介

- ・キセノンウェザーメーター NX25, GX25, GX25CE

### トピックス

- 国際シンポジウム発表
- ・EUROCORR 2015
  - ・7th European Weathering Symposium EWS
- 国際規格の動向—国際会議に出席して—
- ・ISO / TC42 / WG5 / TG3 (写真、画像の保存性) 札幌国際会議
  - ・ISO / TC61 / SC4 (プラスチック、燃焼挙動) パリ国際会議

### 技術レポート

- ・太陽エネルギーの観測結果 2015年4月～6月

### トピックス

- ・講演、見学会・展示会



日高・川越工場のキウイ  
今年も工場事務所の前に、たくさんのキウイが成りました。

## グローバル展開について (第二報)

\* 西和田 健二

2012年10月の本誌223号で、グローバル推進室の新設、海外営業部の新設、スガヨーロッパ支店開設、Suga Open Lab at Agfa-Labs 開設、電計貿易(上海)の受託試験センター紹介や欧州向けCE対応試験機器の紹介など、当社のさまざまなグローバル展開をご紹介させて頂いてから、早3年が経過いたしました。お蔭さまで現在までそれぞれの事業を充実させることができ、海外の取扱いが年を追うごとに増えております。とりわけ、現地で当社試験機の技術サポート、商談を務める“チームスガ”の活躍は目覚ましいものがあり、世界中で日本国内と同等のサービスを提供できる体制を構築しつつあります。今号では3年前の続報としてその後の当社のグローバル展開の取組みをご紹介させていただきます。現在、各産業分野でますます海外生産比率が高まっている状況において、当社の試験機を通じて、皆さまの日本発の世界品質を支える一助となれば幸いです。



## ■海外拠点“チームスガ”のご紹介

海外のお客様に国内同様のサポートをさせていただくために、各国・地域に販売・保守サービスの窓口を設けています。3年前には約15ヶ国12の拠点をご紹介いたしましたが、その後ヨーロッパのドイツ、スイス、オーストリア、イギリス、チェコ、ハンガリー、ルーマニア、ポーランド、ブルガリア、アジアではマレーシア、ベトナム、インドネシア、中南米はメキシコに於いて販売・サービス拠点を追加し20ヶ国20の拠点到っています。



販売・サービス拠点の詳細は当社グローバルサイト  
<http://www.suga-global.com> をご覧ください。

**NEW** (2012年10月から2015年11月までに新たに“チームスガ”加わった販売・サービス拠点)



日本

◆スガ試験機株式会社 (本社・研究所)

URL : <http://www.sugatest.co.jp>



韓国

◆SU Corporation URL : <http://www.su-c.co.kr/> **NEW**



台湾

◆SANPANY INSTRUMENTS CO., LTD.

URL : <http://www.sanpany.com.tw/>



中国

◆電計貿易 (上海) 有限公司

URL : <http://www.c-denkei.cn/index.htm>

◆電計科技研発 (上海) 有限公司 URL : <http://www.clmotech.com/>



タイ

◆NIHON DENKEI (THAILAND) CO., LTD.

URL : <http://www.n-denkei.co.th/>

◆SITHIPORN ASSOCIATES CO., LTD.

URL : <http://www.sithiphorn.com/>



ベトナム

◆NIHON DENKEI VIETNAM CO., LTD.

◆CLMO TECHNOLOGY SDN BHD **NEW**

URL : <http://www.clmotech.com/>



マレーシア

◆ATSS Holdings Sdn Bhd URL : <http://www.atssnet.com> **NEW**

◆CLMO TECHNOLOGY SDN BHD **NEW**

URL : <http://www.clmotech.com/>



シンガポール

◆DAINAN TECH (S) PTE.LTD. URL : <http://www.dainan.com.sg/>



インドネシア

◆PT.DAINAN 2 INDONESIA URL : <http://www.dainan.com.sg/>

◆PT.NIHON DENKEI INDONESIA

◆PT.ATSS SALES AND SERVICES **NEW**

URL : <http://www.atssnet.com>



インド

◆I.R. TECHNOLOGY SERVICES PVT. LTD.

URL : <http://www.irtech.in/>

◆NIHON DENKEI INDIA PRIVATE LTD.



イギリス

◆Suga Europe 支店

◆Alphatech Ltd **NEW**



ドイツ、スイス、オーストリア

◆THERMOTEC Weilburg GmbH & Co. KG **NEW**

URL : <http://www.ttwe.de/>



ベルギー

◆Suga Open Lab at Agfa-Labs



東欧

(チェコ、ハンガリー、ポーランド



ルーマニア、ブルガリア)

◆DJK Europe GmbH URL : <http://djkeurope.com/> **NEW**



ロシア

◆Shinyei Kaisha

[ Millab Co. ] URL : <http://www.millab.ru/>



アメリカ

◆Shinyei Corporation of America

URL : <http://www.sca-shinyei.com/>

[ SCIENTIFIC REFRIGERATION SERVICE,LLC ]



メキシコ

◆Shinyei Corporation of America (統合窓口)

Equipar S.A. de C.V. **NEW**

URL : <http://www.equipar.com.mx/web2012/>

SITec **NEW**

URL : <http://www.sitec.mx>

## ■技術サービスの取組み

海外の販売店のサービスマンもスガ技術サービスマンと同じレベルでお客様への修理対応が出来るように、スガ技術サービスマンが実際に使用している技術資料に基づき、実機を使っの技術トレーニングを実施しています。「スガ作業標準者認定制度」を研修項目に盛り込んで、当社技術規定通り、スガ技術と同じ作業・同じ施工方法でお客様への

サービスが出来るように取り組んでいます。海外サービスマン向けの技術研修は既存の販売店に加え新規に委託した販売店を対象に、促進耐候性試験機、腐食促進試験機、色彩測定機器の技術トレーニングをこの3年間で計7回実施しました。今年 2015 年の実績を下記にご紹介いたします。

### “チームスガ” 海外サービスマン 技術サービストレーニング (2015 年実績)

#### SITec

日時：2015 年 8 月 4 日 (火)～7 日 (金)  
メキシコの販売店 SITec 2 名が日高・川越工場にてスーパーキセノンウェザーメーター SX75 型や腐食促進試験機各種の技術トレーニングを行いました。



#### ATSS Holdings Sdn Bhd

#### SITHIPORN ASSOCIATES CO.,LTD.

日時：2015 年 8 月 24 日 (月)～28 日 (金)  
マレーシア、インドネシアの販売店 ATSS 2 名、タイの販売店 Sithiporn 2 名が日高・川越工場にて複合サイクル試験機 CYP-90 型等の技術トレーニングを行い、新宿本社にて色彩製品の講習を行いました。



#### 日本電計グループアジア各社、SANPANY

日時：2015 年 10 月 26 日 (月)～30 日 (金)  
ASEAN、中国の日本電計グループ各社 12 名、台湾の販売店 SANPANY 2 名が日高・川越工場にてスーパーキセノンウェザーメーター SX75 型、塩水噴霧試験機 STP-90V-4 型等の技術トレーニングを行いました。



## ■CE マーク付 EU 適合の試験機器に 5 機種を追加

前回の CE マーク取得 7 種類に加え、新たに下記製品 5 種類についても CE マークを付し、EU 適合を宣言しています。



◆キセノンウェザーメーター GX25CE 型



◆複合サイクル試験機 CCT-2LZCE 型



◆飛石試験機 JA400LACE 型



◆可視光線透過率・反射率計  
HA-TRCE 型

CE マーク付 EU 適合試験機器一覧			
No.	品名	型式	宣言日
1	キセノンウェザーメーター	GX75CE 型	2011年3月31日
2	キセノンウェザーメーター	GX25CE 型	2016年予定
3	スーパーキセノンウェザーメーター	SX75CE 型	2012年7月3日
4	放射照度計	RAXCE 型	2011年3月22日
5	複合サイクル試験機	CYP-90CE 型	2012年8月14日
6	複合サイクル試験機	CCT-2LZCE 型	2016年予定
7	カラーメーター Colour Cute i	CC-iCE 型	2012年3月1日
8	ヘーズメーター	HZ-V3CE 型	2012年3月1日
9	可視光線透過率・反射率計	HA-TRCE 型	2014年2月25日
10	スガ摩耗試験機	NUS-ISO3CE 型	2012年6月12日
11	染色堅ろう度摩擦試験機	FR-P2CE 型	2013年10月25日
12	飛石試験機	JA400LACE 型	2016年予定



◆染色堅ろう度摩擦試験機  
FR-P2CE 型

## ■海外の受託試験機関の近況

### ◎電計貿易（上海）受託試験センターの試験設備を増設

当社の中国特約店の電計貿易（上海）有限公司の中国・上海にある受託試験センター内 SUGA Lab では、お客様のご要望が多様化しています。前回ご紹介したキセノンウェザーメーター GX75 型、複合サイクル試験機 CYP-90 型（塩水・乾燥・湿潤のサイクル）、CCT-1L 型（塩水噴霧・乾燥・湿潤・浸漬・低温のサイクル）、カラーメーター CC-i 型に加えて、さらに塵埃試験機 DT-1F 型、ガス腐食試験機 GT-100 型、大型試験槽タイプの複合サイクル試験機 CYP-230 型（塩水・乾燥・湿潤のサイクル）が今年追加され、大変充実した受託試験センターとなっています。

### ◎Suga Open Lab at Agfa-Labs の試験設備を増設

ベルギーのモルツェル市にある AGFA 材料技術センター内の Suga Open Lab では、現在キセノンウェザーメーター GX75CE 型 4 台、スーパーキセノンウェザーメーター SX75CE 型 1 台が設置以来フル稼働の状態です。今年更に SX75CE 型 1 台を増設します。

### ■国内代理店情報

株式会社ナルセと当社は平成 27 年 9 月 30 日付けで代理店契約を締結致しました。東北地方への更なるサービスの強化に努めていきます。

#### ◆株式会社ナルセ

住所：〒990-0046 山形市大手町 8-20  
TEL：023-622-5052 FAX：023-623-2873  
URL：http://www.naruse-co.com/  
販売エリア：山形県・秋田県・宮城県・福島県

## キセノンウェザーメーター NX25・GX25・GX25CE

コストパフォーマンスの高い、コンパクト型。

\* 齋藤公平



### ■概要

水冷 2.5kW キセノンランプを使用したウェザーメーター X25 型の後継機として、温湿度調節機構及び、試験槽・調温槽の循環経路を見直し、温湿度制御範囲を拡大した新機種、「NX25・GX25・GX25CE」を開発致しました。試料スプレはオプション対応です。日本国内向け NX25 型、海外（EU 加盟国以外）向け GX25 型、EU 加盟国向け GX25CE 型の 3 機種をラインナップしました。

### ■特長

1. 試験片の温度を代表するブラックパネル温度 (BPT) や試験槽温湿度を制御するうえで、最も重要な試験槽・調温槽の循環経路を見直し、温湿度の制御範囲を拡大しました。本装置は試験槽冷却用に冷凍機を使用せず、空気調節弁により外気を取り入れる事で温度制御を行なう方式のため、加熱・冷却と加湿のバランスが重要です。本装置は、キセノンランプからの発熱、湿度発生機からの発熱、モータの発熱、外気温度が高い場合の侵入熱など、

あらゆる熱源を最適に利用し、必要最低限の時間だけエアヒータを ON させる新制御システム SUGA Air Blender を搭載（特許出願中）。試験条件によっては全くエアヒータを使用しない省エネルギー制御が可能です。また、昨今の試験規格で要求の多い BPT と槽内温度を同時に制御する同時制御が可能です。

湿度制御は従来と同様の蒸気加湿方式を採用し、試験片への水飛びによる汚れを防止します。

2. 繊維製品のキセノンアーク試験 (JIS L0843,A 法) では、 $50\text{W}/\text{m}^2$  (300 ~ 400nm) の放射照度にて約 1,500 時間の連続試験が可能です。

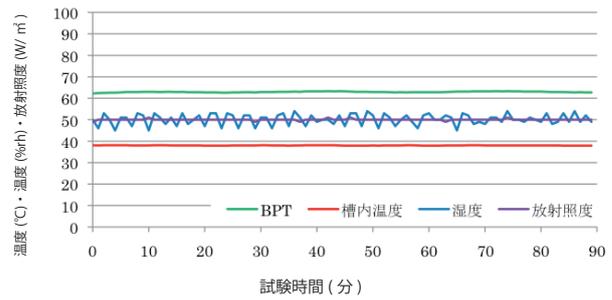
3. AATCC の繊維製品のキセノンアーク試験 (AATCC TM169) の中、Option1、Option2 の放射照度  $40\text{W}/\text{m}^2$ 、BPT77°C、槽内湿度 70%rh といった高温高湿度条件の試験にも対応。約 2,000 時間の連続試験が可能です。

4. オプションでスプレ装置を付属する事により、スプレサイクルが規定されている ISO 4892-2 (JIS K7350-2)、SAE J 2527 といった様々な規格に対応が可能です。
5. 光源にコンパクトな水冷 2.5kW キセノンランプを採用しているため、水冷 7.5kW キセノンランプと比較し、同条件下では消費電力を約 40%抑えた試験が可能 (60W/m<sup>2</sup>、BPT63°C 50%rh 時)。
6. 装置の設置面積は、水冷7.5kWキセノンウェザーメーター NX75 型(約幅 103× 奥行 127cm)に対し、NX25 型は約幅 100× 奥行 115cm と約 88%に抑えられます。
7. 8.4 インチ・カラー TFT 液晶タッチパネルを採用し、従来型より視認性・操作性を格段にアップしています。プログラムの設定、運転確認はもちろん、記録計機能を内蔵し、USB メモリを用いて記録データの転送が可能。従来のような記録紙やインクといった消耗品は不要です。
8. 付属のデータ解析ソフト (SUGA-Analyzer) によりパソコンに取込んだデータのグラフ化が簡単に行なえます。また集中管理ソフト (SUGA-LAN) では LAN に接続する事で最大 8 台まで遠隔場所でのパソコンによる運転データのモニタ管理が可能です。

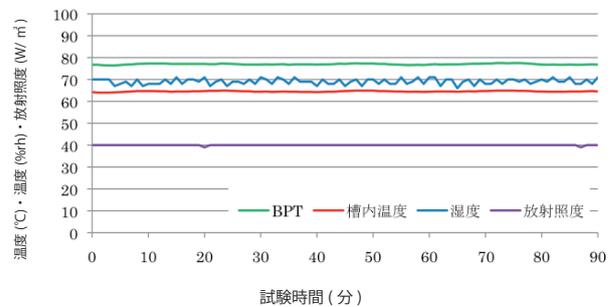
### ■仕様

光源	水冷式 2.5kW キセノンランプ
試験項目	照射、暗黒 【オプション：照射 + 表面スプレ、暗黒 + 裏面スプレ、暗黒 + 表面・裏面スプレ】
放射照度	40 ~ 60W/m <sup>2</sup> (at300-400nm) フィルタ条件：Daylight Filter 【オプション：Extended UV、Window GlassFilter 測定波長の切換え 340nm、420nm 他】
温湿度範囲	照射時：BPT63 ~ 110±2°C(放射照度による) 湿度 30 ~ 60±5%rh(BPT63°C、42W/m <sup>2</sup> 時) 暗黒時：槽内温度 38°C、湿度 95%rh 【オプション：BST50 ~ 115°C(放射照度による)】
試験片枚数	最大 108 枚 (試験片寸法 65×55×t=1mm) 試料枠 φ508mm
本体寸法	約幅 100× 奥行 115× 高さ 180cm
電源容量	3 相 200V 約 43A 50/60Hz
運転質量	約 400kg
代表的な対応試験規格 (オプション設定により 対応、又一部試験条件 は除く)	ISO 4892-2、ISO 16474-2、ASTM G155、ASTM D 6695、SAE J 2412、AATCC TM169、JIS K 7350-2、 JIS K 5600-7-7、JIS L 0843 (A 法)

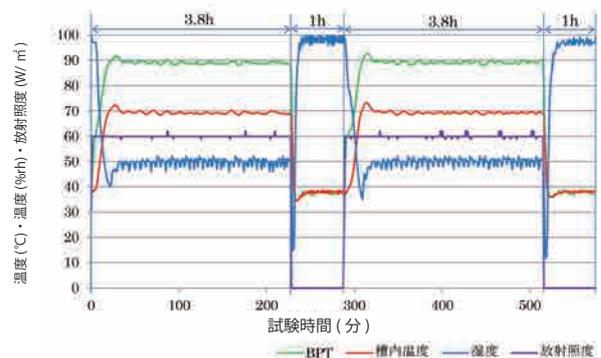
### ■運転データ一例



JIS L0843(A 法)・ISO 4892-2:2013(Cycle No.5)  
放射照度：50W/m<sup>2</sup>(at300-400nm)  
フィルタ：Window Glass Filter  
BPT63°C・槽内温度 38°C(同時制御)、湿度 50%rh



AATCC TM169(Option 2 照射部分)  
放射照度：40W/m<sup>2</sup>(at300-400nm)  
フィルタ：Daylight Filter  
BPT77°C、湿度 70%rh



ASTM G155 (Cycle 8 照射時間は 3.8h)  
放射照度：60W/m<sup>2</sup>(at300-400nm)  
0.55W/m<sup>2</sup>(at340nm) 相当  
フィルタ：Extended UV Filter  
照射：BPT89°C、湿度 50%rh、3.8 時間  
暗黒：槽内温度 38°C、湿度 95%rh、1 時間

\* 製造本部 技術開発部 課長

## 国際シンポジウム発表

### EUROCORR 2015

2015年9月6日～10日にヨーロッパの腐食シンポジウムEUROCORR2015がオーストリアのグラーツ、Stadthalle Graz (Messeplatz 1 Graz, Austria), にて行われました。当社社長須賀茂雄が“Corrosion test instruments of new cyclic corrosion test methods”について発表しました。発表では、最近欧州の一部の自動車産業分野で市場相関を高めるために複雑な腐食促進試験方法が考案されているが、実際にそれを実行する試験装置の重要性に言及し、自社試験機の試験片各位置における制御データを紹介しました。また、日本の技術者から寄せられる更なる試験精度向上の要望に対し、回転式塩水噴霧試験装置や、塩化物付着量を一定制御するISO 16539対応の全自動試験装置の紹介など、自社試験機のアプローチを紹介しました。最後に各産業分野からのさまざまな要望を実現した特殊試験装置の製作事例を紹介し、聴講者より多くの反響が寄せられました。



発表風景

### 7th European Weathering Symposium EWS

2015年9月16日～18日にヨーロッパのウェザリングシンポジウム7th European Weathering Symposium EWSがイタリアのナポリ、Congress Center of the University of Naples Federico II, にて行われました。当社社長須賀茂雄が“Effectiveness of the ultra high accelerated weathering test methods”について発表しました。

発表では、日本の自動車産業を中心に開発され、この30年来広く実用されている高照度キセノン試験方法と試験結果の一例を紹介、また更に試験の短縮化を目的としメタルハライドランプ光源の超促進試験方法と試験結果の一例を紹介し、その可能性と注意すべき点を解説しました。最後に促進耐候性試験結果の検証手法として、各材料の劣化の原因となる波長を特定できる分光老化試験を紹介し、聴講者の関心を集めました。



イタリアの風景



発表風景

## 国際規格の動向—国際会議に出席して—

### ISO/TC42/WG5/TG3 ( 写真、画像の保存性 ) 札幌国際会議

\* 須賀茂雄 \*\* 渡辺 真

2015年6月3日～4日にISO/TC42(写真、画像の保存性)の会議が札幌で開催され、アメリカ・オランダ・ベルギー・日本の4ヶ国15名が参加した。当社に関係する耐光性試験の審議について報告する。

■ ISO 18937 Imaging materials - Photographic reflection prints - Methods for measuring indoor light stability

須賀が、本規格の改正の趣旨は“使用者の使いやすさ”であることを再確認した。続いて、キセノンウェザーメーター(冷却装置付)におけるBPT(Black panel temperature)、CAT(Chamber Air temperature)、OD(Optical Density) 0.75 Grayの試験片温度結果の一例を示した。目標とする25℃～30℃の試験片温度結果をもたらす、BPTとCATの設定は、フィルタや、放射照度のレベルや、装置によって決まることを説明した。

審議グループは、他の試験機メーカー(ATLASやQ-Lab)に同様のデータを要求し、これらのデー

タは、同じOD 0.75 Grayの試験片及び温度測定方法を使うことが好ましいことが提案された。

また、ISO 18937のpart 2に取り組むことが話し合われ、近年蛍光灯に置き換えられ始めたLEDに取り組む。Henry Wilhelmは、関係者に働きかけアウトラインを用意する。PL(Project Leader)は、次の会議の前までに、part 2の最初のPWD(Prenary Working Draft)を準備し、回送することとなった。

今回は今年11月ワシントンDCで開催される。

\* 代表取締役 社長  
\*\* 製造本部 製造技術部 部長



TC42 会議風景

### ISO/TC61/SC4(プラスチック、燃焼挙動)パリ国際会議

\*\*\* 片野邦夫

2015年9月21日、22日にSC4(燃焼挙動)のWG会議がパリ(フランス)で開催された。SC4/WG8(着火、燃焼の広がり及び燃焼発熱)には、イギリス・ベルギー・フランス・日本の4ヶ国10名が参加した。

今年3月までに行われたCD4589-1, -2, -3の投票結果は賛成多数で承認であった。しかし多くの技術

的なコメントが寄せられ、その後のTC61/SC4日本国内委員会に於いても、それらのコメントの対応についての議論が行われた。今回、その結果を盛り込んだコメント対応案をWG8会議に提出し、いくつかの主要な対応案について議論が行われた。今回の会議の結果を含めたコメント対応案を、一度すべてのWG8メンバへ回送し意見を求めた後に、DIS投票開始を目指すこととなった。

\*\*\* 製造本部 製造技術部 係長

# 太陽エネルギーの観測結果

2015年4月～6月の毎日の放射露光量をご報告します。

観測場所：スガ試験機(株)本社(東京・新宿)7階屋上 北緯35°41'、東経139°42'  
 測定角度：南面35度  
 測定波長域：紫外部(300-400nm)、可視部(400-700nm)、赤外部(700-3000nm)  
 単位：MJ/m<sup>2</sup> (太陽から到達する面積1m<sup>2</sup>当たりの放射露光量)  
 測定器：積算照度記録装置 PH3T型(スガ試験機製)



## 2015年 4月

測定年月日	放射露光量 MJ/m <sup>2</sup>			平均		測定年月日	放射露光量 MJ/m <sup>2</sup>			平均	
	紫外部 300-400	可視部 400-700	赤外部 700-3000	温度 °C	湿度 %rh		紫外部 300-400	可視部 400-700	赤外部 700-3000	温度 °C	湿度 %rh
2015年 4月1日	0.4105	3.118	2.166	15.6	73	16日	1.1437	9.939	10.484	18.7	50
2日	1.3353	11.600	12.208	14.0	59	17日	0.9846	8.153	7.514	18.7	60
3日	0.5218	3.906	2.790	17.3	77	18日	1.2672	10.966	11.391	16.0	53
4日	0.4369	3.092	2.011	14.6	63	19日	0.4414	3.312	2.234	16.1	62
5日	0.2573	1.723	0.832	11.4	83	20日	0.3492	2.518	1.448	19.2	97
6日	1.2049	10.351	10.022	19.0	68	21日	0.4661	3.310	2.157	18.9	72
7日	0.2214	1.494	0.698	10.9	89	22日	0.9821	8.001	7.134	18.1	55
8日	0.2624	1.689	0.912	4.8	88	23日	1.3709	11.827	12.121	21.2	58
9日	1.2907	10.624	10.957	9.9	57	24日	1.2158	9.924	9.775	20.9	62
10日	0.4131	2.932	1.924	9.4	72	25日	0.9550	8.045	7.868	19.7	49
11日	0.6193	4.467	3.171	12.7	83	26日	1.3938	11.807	12.017	20.8	45
12日	1.1924	9.939	10.409	15.2	58	27日	1.3572	11.760	12.057	23.1	81
13日	0.1939	1.271	0.526	10.4	86	28日	1.2755	11.162	11.536	24.3	57
14日	0.3319	2.243	1.131	12.9	93	29日	1.0601	8.709	7.708	21.9	59
15日	1.3418	10.789	10.204	17.0	60	30日	0.8919	7.205	5.995	21.6	59
						合計	25.1879	205.875	191.401		
						全波長域合計	422.4639				

## 2015年 5月

測定年月日	放射露光量 MJ/m <sup>2</sup>			平均		測定年月日	放射露光量 MJ/m <sup>2</sup>			平均	
	紫外部 300-400	可視部 400-700	赤外部 700-3000	温度 °C	湿度 %rh		紫外部 300-400	可視部 400-700	赤外部 700-3000	温度 °C	湿度 %rh
2015年 5月1日	1.3613	11.816	11.865	24.1	55	16日	0.4273	2.981	1.790	22.3	79
2日	1.3487	11.699	11.671	24.7	56	17日	1.4758	11.620	11.759	25.7	56
3日	1.3334	10.771	10.376	24.2	55	18日	1.0918	8.419	7.273	24.1	63
4日	1.3849	10.887	9.484	23.4	63	19日	0.4195	2.886	1.682	21.5	82
5日	1.0673	8.607	7.972	20.6	39	20日	1.3905	10.822	9.894	25.6	62
6日	1.1927	9.964	9.747	21.1	43	21日	1.4913	11.317	11.308	22.5	49
7日	0.8114	6.506	5.487	21.9	55	22日	1.3717	10.457	9.746	23.1	53
8日	1.3149	11.307	11.283	24.0	54	23日	1.2548	9.996	9.359	25.0	49
9日	0.3896	3.089	1.923	20.4	71	24日	1.1865	9.172	8.182	24.1	54
10日	1.3992	11.461	11.474	22.7	42	25日	1.1318	8.743	7.211	24.4	60
11日	1.4475	12.055	12.729	20.5	61	26日	1.4785	11.817	11.360	27.1	47
12日	0.6418	4.794	3.311	20.5	72	27日	1.3766	11.386	10.997	27.6	49
13日	1.5224	12.073	11.779	25.6	49	28日	1.0539	8.393	7.579	24.9	61
14日	1.4161	11.273	11.382	19.6	39	29日	0.4244	2.862	1.484	22.0	80
15日	1.2635	10.266	9.829	20.7	52	30日	1.5358	11.771	10.603	27.0	60
						合計	36.5166	291.178	271.470		
						全波長域合計	599.1646				

## 2015年 6月

測定年月日	放射露光量 MJ/m <sup>2</sup>			平均		測定年月日	放射露光量 MJ/m <sup>2</sup>			平均	
	紫外部 300-400	可視部 400-700	赤外部 700-3000	温度 °C	湿度 %rh		紫外部 300-400	可視部 400-700	赤外部 700-3000	温度 °C	湿度 %rh
2015年 6月1日	1.4632	11.545	10.753	26.9	46	16日	0.6555	5.256	4.128	26.1	67
2日	1.2499	9.542	8.567	26.4	58	17日	0.6419	4.851	3.474	23.7	78
3日	0.3548	2.436	1.195	22.9	83	18日	0.6093	4.361	2.909	23.1	74
4日	1.4728	11.312	10.647	25.9	34	19日	0.4556	3.088	1.549	20.0	88
5日	—	—	—	—	—	20日	1.3899	10.864	9.626	25.0	60
6日	1.0435	7.565	6.447	20.4	73	21日	0.4480	3.084	1.680	22.2	77
7日	1.2749	9.661	8.785	23.5	58	22日	0.9162	7.047	5.670	25.2	68
8日	0.9355	6.945	5.823	23.0	64	23日	1.0862	8.498	7.128	26.4	66
9日	0.4837	3.234	1.745	20.9	85	24日	1.3033	10.452	9.172	27.7	61
10日	1.3570	10.573	9.516	26.2	60	25日	1.1151	8.739	7.334	27.6	62
11日	1.0713	8.328	6.938	26.2	61	26日	0.4757	3.368	1.918	24.2	79
12日	0.5903	4.097	2.487	23.4	80	27日	0.4162	2.856	1.496	24.0	88
13日	1.1199	8.709	7.654	26.9	70	28日	1.2262	9.547	8.227	26.7	62
14日	0.7213	5.377	4.070	24.6	75	29日	1.2006	9.304	7.984	24.7	61
15日	1.2830	10.585	9.601	28.4	58	30日	0.8640	6.510	5.017	24.7	68
						合計	27.2249	207.732	171.540		
						全波長域合計	406.4969				

6月5日欠測

製造本部校正部 部長 喜多英雄

## 講演

## 日本ピグメント(株)様セミナー

日時：2015年6月26日(火)

場所：日本ピグメント 埼玉川本工場

当社製造本部校正部課長加藤英嗣が「促進耐候性試験の種類と試験の品質」について講演しました。



### (株)ユーエスアイ 自動車・電子部品分析試験機 展示会・セミナー

日時：2015年7月22日(水)

場所：福岡県中小企業振興センタービル

当社技術開発部課長齋藤公平が「促進耐候性試験の概要と試験機の紹介」について講演しました。



## 東京濾器(株)様セミナー

日時：2015年8月19日(水)

場所：東京濾器(株)

当社製造本部校正部課長加藤英嗣が「促進耐候性試験の種類と試験の品質」について講演しました。



## 見学会・展示会

### (一社)日本塗料工業会様主催 第118回標準化委員会 日高・川越工場見学会

日時：2015年7月6日(月)

場所：スガ試験機(株)日高・川越工場

日本塗料工業会の18名の皆様が促進耐候性試験機、腐食促進試験機、色彩測定機器の製作工程を見学されました。



## (株)IHI 様日高・川越工場見学会

日時：2015年10月9日(金)

場所：スガ試験機(株)日高・川越工場

IHI 9名の皆様が促進耐候性試験機、腐食促進試験機、色彩測定機器の製作工程を見学されました。

また、耐候・腐食についてのセミナーも行われました。



## TEST2015 第13回総合試験機器展

日時：2015年9月16日(水)～18(金)

場所：東京ビックサイト

### ◆展示会レポート

色彩測定機器の展示の他、開催記念セミナーに当社製造技術部山田佳枝が「屋外暴露と各種促進耐候性試験の相関性評価」、出展社プレゼンテーションに当社色彩課片山圭祐が「光学特性の評価像鮮明度と光沢、ヘーズ」について講演しました。多くのお客様が参加し、セミナー終了後にも多くの質疑応答が行われました。



出展ブース



開催記念セミナー(製造技術部 山田佳枝)



出展社プレゼンテーション(色彩課 片山圭祐)

## JIS Z 2371 塩水噴霧試験方法説明会

～社会資本/材料の適切な評価のために～

主催：(一財)日本規格協会

協賛：(公財)スガウェザリング技術振興財団  
(一社)表面技術協会

日時：2015年10月7日(水)

場所：(一財)日本規格協会 セミナールーム A

本規格は1955年に制定され、4回改正をおこない本年6月22日に改正されました。15年ぶりの改正となった本規格は、国際規格との対応を検討した重要な規格です。改正の経緯と主な改正点、関連国際規格ISO 9227の動向や塩水噴霧試験機の操

作方法等についての説明が行われました。

67名の方が参加し、質疑応答では塩溶液のpH調整、試験片の設置、噴霧量の確認など、実務的な面での質問が多く寄せられました。



本社・研究所 〒160-0022 東京都新宿区新宿5-4-14 tel 03-3354-5241 fax 03-3354-5275  
日高川越工場 〒350-1213 埼玉県日高市高萩1973-1 tel 042-985-1661 fax 042-989-6626  
名古屋支店 〒465-0051 名古屋市名東区社が丘1-605 tel 052-701-8375 fax 052-701-8513  
大阪支店 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町3-23 tel 06-6386-2691 fax 06-6386-5156  
広島支店 〒733-0033 広島市西区観音本町2-12-11 tel 082-296-1501 fax 082-296-1503  
Suga Europe 11 Lovelace Road, North Oxford, Oxfordshire, OX2 8LP, UK E-mail: i\_sales@sugatest.co.jp

**スガ試験機株式会社**  
Suga Test Instruments Co., Ltd.

www.sugatest.co.jp  
www.suga-global.com

スガ試験機(株)は本社建替えに伴い2016年1月12日より下記住所に一時移転いたします。

〒162-0067 東京都新宿区富久町16-5 新宿高砂ビル5階6階 TEL:03-3354-5241(代表) FAX:03-3354-5275